

四季旅人

偶数月にお届けするのは、ツアーの催行状況や新コース、今後のツアー予定のお知らせです。一部のお客様へ先駆けてのご案内です。

☆ 新コースのご案内（6本）です ☆

兵庫県	千里・川西・宝塚発
集落丸山古民家レストラン ひわの蔵のフレンチと 幻の陶磁器王地山焼	
四季旅人	
出発日	9月26日(火) 日帰り
旅行代金	24,000円
最少催行	7名
食事	昼1

【行程】阿多口添乗員案内

千里(9:20)＝川西(9:50)＝宝塚(10:20)＝ひわの蔵(昼食)＝篠山市歴史美術館(見学)＝各地(17:00 予定)

篠山の集落丸山は僅か12軒。その限界集落の古民家をリノベーションしフランス料理のお店を開いたのが故高柳氏。生前この美しい山里を何とか残して行きたいという思いからはじめたお店です。いつの間にかロコミで広がり予約待ちの人気店に。ジャン・ムーランで腕を振るった師弟の村木シェフが14席の

テーブルを彩る、素材にこだわり旬の野菜のみで作られるその味を引き継ぎました。午後からは、かつて篠山藩窯であった王地山焼きの見学。今は幻の陶磁器という逸品の数々や古市焼・江戸時代の御庭焼の歴史と工芸美術を案内いただきながら学び、楽しんでいただきます。



イメージ



兵庫県	千里・川西・宝塚発
第二弾 ろあん松田の絶品そば会席と 丹波コスモス園	
四季旅人	
出発日	10月2日(月) 日帰り
旅行代金	25,000円
最少催行	7名
食事	昼1

【行程】阿多口添乗員案内

千里(9:00)＝川西(9:30)＝宝塚(10:00)＝ろあん松田(昼食)＝清住コスモス園＝各地(17:30 予定)

お客様ご要望による秋の「ろあん松田」企画実現。前回召し上がった方の感想は…「絶品」「ろあんのそばを食べたら他のは食べられない」。さすがリピーターが通うお店。12の席はいつも予約でいっぱい。「前野八寸(野菜中心の八寸)」から始まる献立は、シェフ自ら一品ずつ丁寧に説明。初めて見聞きする珍しい食材と味に感動。そばは「打ち立て」「湯がきたて」の美味しさが提供されます。

篠山から50分、毎年9月下旬より10月末ころまで楽しめる清住の里のコスモスを見学いただけます。7ha(甲子園球場の1.8倍の広さ)の休耕田には、白・オレンジ・黄色など様々な種類の品種500万本を栽培されています。歩きやすい履物でお越しください。地元の農産物の販売もありますよ。



イメージ
前回の料理から



京都府	宝塚・川西・千里発
仮御所聖護院門跡特別公開と 古田織部美術館 泉仙の精進鉄鉢料理	
四季旅人	
出発日	10月12日(木) 日帰り
旅行代金	20,000円
最少催行	8名
食事	昼1

【行程】阿多口添乗員案内

宝塚(8:30)＝川西(9:00)＝千里(9:30)＝古田織部美術館(織部と光悦企画展見学)＝泉仙・大慈院店＝聖護院特別展見学＝各地(17:30 予定)

古田織部ゆかりの茶道具を中心にした私設美術館で織部の茶杓や書状、織部好みの茶道具、織部の世界を味わっていただきます。聖護院門跡は皇室や摂家が門室を勤め時の天皇の仮御所ともなった格式高い寺院。宸殿は狩野派による豪華絢爛な130枚の障壁画に彩られ、大玄関から上段

の間まで続く金碧障壁画には花鳥や賢人、雄大な自然が描かれています。また御水尾天皇が女院の為に建てた書院などを公開、さらに狩野探幽筆の「釈迦三尊像」が特別展示されます。お昼は京都の老舗泉仙で名物の精進鉄鉢料理をご用意しました。

左から：孔雀之間襖絵、上段之間、釈迦三尊像

